

リテール AI 技術で日本の流通小売業界に革命を起こす！

**店舗、メーカー、卸、物流の垣根を超えた業界初のハイブリッドプロジェクト
『リテール AI プラットフォームプロジェクト』発足**

サントリー、トライアル、日本アクセス、日本ハム、フクシマガリレイ、ムロオ

この度、サントリー酒類株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小島 孝 以下、サントリー）、株式会社トライアルカンパニー（本社：福岡県福岡市、代表取締役：石橋 亮太 以下、トライアル）、株式会社日本アクセス（本社：東京都品川区、代表取締役社長：佐々木 淳一 以下、日本アクセス）、日本ハム株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：畑 佳秀 以下、日本ハム）、フクシマガリレイ株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：福島 裕 以下、フクシマガリレイ）、株式会社ムロオ（本社：広島県呉市中央、代表取締役社長：山下 俊一郎 以下、ムロオ）の6社は、日本におけるリテール AI 技術の推進に向けた取り組みとして、共同で『リテール AI プラットフォームプロジェクト』を11月22日に発足いたします。

近年、日本国内では、少子高齢化による労働人口の減少により、多くの企業が人手不足や採用難といった社会課題を抱えています。また、生活者のライフスタイルも多忙になった現代は、IoT 技術によって普及したスマートライフに注目が集まっています。

その中で、小売の現場においては、世界的に最先端の IT・AI 技術を導入する“リテールテック”が注目されており、店舗のマネジメントや、商品・サービスのマーケティング分野、物流などへ AI 技術を活用することによって、リテール分野における「第四次産業革命」の価値創造が可能になると言われています。

本プロジェクトは、既存の小売から脱却することで日本が抱える社会課題の解決し、リテール AI 技術を推進させることで、世界に通用するスマートストアを日本の当たり前の文化として浸透させていくことを目的としています。

米国では、リテール AI 技術が発展し、大きな話題を呼びました。日本での流通小売業界の新しい価値創出においても、リテール AI 技術の成熟が必要不可欠となっています。そこで、店舗、メーカー、卸、物流それぞれの業界の垣根を超え、小売に関わるさまざまな立場の企業が、リテール AI 技術の発展や流通小売業界の技術革新に寄与するとともに、生活者にとっても新しい購買体験を提供していきたいと考えています。

現参加企業 6 社に加え、今後プロジェクトへの参画企業は増えていく予定です。業界全体で、リテール AI 技術を通じ、流通小売業界の底上げを図っていきます。

■ 『リテール AI プラットフォームプロジェクト』における各社の役割（※50音順）

■ サントリー：メーカー

サントリーは、このプロジェクトに参画することにより、小売り流通における AI テクノロジーの活用に挑戦します。消費者の購買行動や小売りの売場等を AI で分析し、お客様の嗜好の多様化に迅速に対応できるよう、最適な売り場提案や販促プロモーション施策につなげ、新たな価値創造やイノベーションを起こすことを目指します。また、企業の枠を超えた異業種間の連携にも取り組み、新たなビジネスエコシステムの構築を目指します。

■ トライアル：店舗／リテール AI 技術

トライアルは「流通情報革命」をスローガンに、約 30 年間 IT 活用による流通小売業務の改革改善に取り組んできました。また、国内に約 50 名、中国に約 300 名のエンジニアを抱え、リテール AI テクノロジーのリアル店舗への開発・導入を行っています。本プロジェクトでは、トライアルの持つ、実店舗とリテール AI カメラ、スマートレジカート、デジタルサイネージのような IoT デバイスや独自の AI テクノロジーを活用して新しい買い物体験を追求し、スマートストアを進化させ続けます。

■ 日本アクセス：卸

日本アクセスは、本プロジェクトのデイリー部門に、「卸」として参画。2018 年に「リテール AI 低温プラットフォームプロジェクト」を社内に発足。トライアルアイランドシティ店のデイリー売場にて廃棄ロスを分析、また、牛乳売場にて AI カメラの欠品自動検知機能によりチャンスロスを分析。食品流通にリテール AI を取り入れることで、新たな価値をもたらす活動を展開してまいります。

■ 日本ハム：メーカー

日本ハムには、消費者の変化を捉えることで長く愛されてきたブランドが数多くあります。変化する消費者の探求をキーワードに、本プロジェクトを通じた新技術を活用し消費行動の解析や新カテゴリの創造に着手します。また、先進的且つ革新的な商品開発、店頭構築、販売促進・広告活動、物流改革に取り組みます。

■ フクシマガリレイ：冷凍冷蔵ショーケースメーカー

フクシマガリレイは生活者に不可欠な食のライフラインを支えています。これまでの冷蔵ショーケースは、商品の鮮度管理、陳列手法、省エネ、省人化、メンテナンス、デザインを追求してきました。今後は、冷蔵ショーケースが店舗のプラットフォームとなり、売上・ロス・発注・買い物客へのリコメンドなどの機能を持ち、生活者がワクワクしながら安心して食材と出会える場になるよう役割を進化させていきます。これが食品・食材のサプライチェーン全体につながり、業界を超えて食品の廃棄ロスを無くすことに繋がると考えております。

■ ムロオ：物流

ムロオは全国にネットワークを持つ物流カンパニーです。近年、物流企業に求められるニーズが時代の流れとともに大きく変わってきています。AI の導入が当たり前になっていく世の中で、メーカーと店舗をつなぐ物流もその技術を活用した最適化が欠かせません。ムロオは本プロジェクトを通じて、AI データを使い既存の受発注から、より 3M（ムリ・ムダ・ムラ）を取り除く仕組みを構築することで、店舗への物流強化、地域の物流改革を目指します。

■ 企業概要

<サントリー酒類株式会社>

代表者	代表取締役社長 小島 孝
本社所在地	東京都港区台場 2-3-3
設立	2009 年 4 月 1 日（2015 年 1 月 1 日現社名に変更）
事業内容	スピリッツ・ビール類・ワインなど酒類の国内販売
URL	https://www.suntory.co.jp/

<株式会社トライアルカンパニー>

代表者	代表取締役 石橋 亮太
本社所在地	福岡県福岡市東区多の津 1-12-2 トライアルビル
設立	1981 年 7 月
事業内容	小売、ソフトウェア開発、物流、商品開発・製造
URL	https://www.trial-net.co.jp/

<株式会社日本アクセス>

代表者	代表取締役社長 佐々木 淳一
本社所在地	東京都品川区西品川一丁目 1 番 1 号 住友不動産大崎ガーデンタワー
設立	1993 年 10 月 1 日
事業内容	食品、水産物、農産物、畜産物、花卉等の販売・輸出入・買付・加工・商品企画・開発・品質検査・分析業務及び貨物自動車運送事業、食品安全コンサルタント業務、情報処理サービス
URL	https://www.nippon-access.co.jp/

<日本ハム株式会社>

代表者	代表取締役社長 畑 佳秀
本社所在地	大阪市北区梅田二丁目 4 番 9 号プリーゼタワー
設立	1949 年 5 月 30 日
事業内容	肉製品製造業、食肉卸売業
URL	https://www.nipponham.co.jp/

<フクシマガリレイ株式会社>

代表者	代表取締役社長 福島 裕
本社所在地	大阪府大阪市西淀川区竹島 2-6-18
設立	1951 年 12 月 8 日
事業内容	業務用冷凍冷蔵庫、冷凍冷蔵ショーケース、冷凍機応用機器の製造・販売・メンテナンス
URL	https://www.fukusima.co.jp/

<株式会社ムロオ>

代表者	代表取締役社長 山下 俊一郎
本社所在地	広島県呉市中央 1 丁目 6 番 9 号
設立	1975 年 7 月
事業内容	自動車運送事業 冷凍・冷蔵輸送、チルド食品積合わせ運送納品代行、貨物軽自動車運送事業、倉庫業 冷凍・冷蔵・常温倉庫、商品流通加工、食品の仕分け納品代行業
URL	https://www.muroo.co.jp/